

会議議事録（要旨）

会議の名称	第1回 新居浜市長期総合計画審議会
開催日時	令和元年10月30日（木）18：30～
開催場所	新居浜市役所5階大会議室
出席者氏名	委員10名
欠席者氏名	なし
会議次第	<p>開会</p> <p>市長あいさつ</p> <p>委員委嘱状交付</p> <p>会長、副会長選出</p> <p>諮問</p> <p>議事</p> <p>（1）長期総合計画の策定について</p> <p>（2）その他</p> <p>閉会</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 第1回新居浜市長期総合計画審議会議事次第</li> <li>・新居浜市長期総合計画審議会委員名簿</li> <li>・第1回新居浜市長期総合計画審議会 配席図</li> <li>・長期総合計画の策定について</li> <li>※参考資料</li> <li>・新居浜市長期総合審議会条例</li> <li>・新居浜市民意向調査結果報告書</li> <li>・新居浜市出身者等意向調査結果(単純集計)</li> <li>・企業アンケート調査結果(単純集計)</li> <li>・団体アンケート調査結果(単純集計)</li> <li>・統計データによる都市分析レポート</li> </ul>

議事内容（要旨）	
開会	
市長あいさつ	<p>本市の長期総合計画は、昭和47年度に第一次長期総合計画を策定し、現在、令和2年度までの10年間の計画期間とする第五次長期総合計画に基づき、市政運営に取り組んでいるが、計画期間が残り2年となり、令和3年度を初年度とする、新たな長期総合計画の策定に着手したところである。</p> <p>近年の、人口減少、少子高齢化の進展に加え、南海トラフ地震や豪雨災害などの自然災害の危険度の高まりや、社会インフラの老朽化など、本市を取り巻く社会情勢は、これまで以上に厳しくなっている。また、持続可能な地域づくりに向け、IoTやビッグデータなどといった新たな技術の開発、SDGsの取り組みなど、新たな課題に対する対応も強く求められている。</p> <p>長期総合計画は、市政の総合的かつ長期的な指針であり、あらゆる計画の最上位に位置づけられる計画であり、本市がこれからも持続的発展を遂げていくためには、この10年間、どのような方向で市政運営に取り組んでいくかということが、非常に重要であると考えている。</p> <p>審議会委員の皆様方には、計画の各策定段階において、大所高所からご審議いただき、忌憚のないご意見をいただきたい。</p>
委嘱状交付	審議会委員を代表して秋月委員に委嘱状交付
委員自己紹介	10名の審議会委員の自己紹介
市役所出席者紹介	14名の市出席者の自己紹介
会長、副会長選任	会長に東淵委員(松山大学経営学部教授)、副会長に曾我部謙一委員(新居浜商工会議所会頭)を選出
会長あいさつ	<p>長期総合計画は、市政において、あらゆる計画の最上位に位置づけられる計画であり、新居浜市のこれからの10年の指針となり、将来的に持続的発展を遂げていくために、非常に重要な役割を果たすものである。この市政の最も大事な基本方針である長期総合計画の策定に関わることに、身の引き締まる思いで懸命に努めさせていただきたい。</p> <p>本会の運営には、委員の皆様方の力添えが必要不可欠であるため、皆様方には、忌憚のないご意見をいただき、ご協力をお願いしたい。</p>
諮問	石川市長から第六次新居浜市長期総合計画の策定について東淵会長に諮問
長期総合計画の策定についての説明	<p>事務局から「長期総合計画の策定について」以下の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期総合計画の概要・策定の視点</li> <li>・第六次新居浜市長期総合計画策定の体制</li> <li>・審議会スケジュール(案)</li> <li>・これまでの策定経過</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民意向調査の概要</li> <li>2. 新居浜市出身者等意向調査結果の概要</li> <li>3. 企業アンケート調査結果の概要</li> <li>4. 団体アンケート調査結果の概要</li> </ol>

議事内容（要旨）	
東淵会長	質問・意見はないか。
近藤委員	アンケート調査結果で「新居浜市に愛着を感じている」という項目が10年前との比較でポイントが上がっているという説明であったが、具体的などのような施策が有効であったのか教えていただきたい。
事務局	「新居浜市に愛着を感じている」という項目については現在実施している「Hello!NEW 新居浜」を合言葉にしたシティプロモーションなどの効果がでているものと考えている。
山田委員	基本計画の策定の視点について説明があったが、SDGs の17の目標が長期総合計画のどの施策に該当するのかを市内・外に向け分かりやすく明示していただきたい。
事務局	SDGs の17の目標が総合計画の基本計画のどの施策に紐づくかを明示し、一目で認識してもらえるよう一覧も作成する。また、横断的な取り組みに活用できるようにもしていきたい。
早瀬委員	学生まちづくりワークショップでの代表的な意見を紹介いただきたい。
事務局	公共交通の不便さ、市のPR不足による交流人口の少なさについての意見が多かった。現在、取りまとめ中で詳細は追って報告します。
日野委員	アンケート調査の回答者が少ないと感じる。どのような手法をとったのか？
事務局	調査は郵送法で実施。事前に団体へ周知をしたが、回答率は上がらなかった。
福井委員	市民意識調査結果報告書の34ページで新居浜市に愛着を感じているのは女性の方がポイントが高いという結果が出ている。 自身が指導している学生にも同様の調査したことがあるが、学生も女性の方がポイントが高いという結果であった。県外出身者にも同じ傾向がみられる。新居浜市においてもこういったジェンダーを意識した政策が効果があるのではないかと感じる。
事務局	今回の審議会も女性委員に出席していただいているので女性・母親の視点での意見をいただきたい。
東淵会長	福井委員がおっしゃったアンケート結果について考えられる理由はありますか？
福井委員	理由については分からない。
秋月委員	自身は新居浜に移住して10年になる。新居浜市は住みやすいと感じており、子育て世代で同様の考えの方は移住者にも多いと感じている。市外からの移住者の意見を吸い上げてこれから施策に反映していただきたい。
有村委員	自身の出身は鹿児島。子どもが生まれてから母親同士のつながりができ、新居浜に対する愛着が生まれた。女性の方が愛着度が高いというのは横のつながりがあるからではないかと感じている。 今後も地元には帰らないと思う。この土地での仲間とのつながりにより愛着が生まれると思う。
曾我部副会長	このアンケート結果をどうやって政策に反映させるかが重要である。

議事内容（要旨）	
東淵会長	審議会の役割、今後のスケジュールについて事務局案で進めるということによる しいか。（異議なし） ●事務局案で策定を進めていくことを確認。
東淵会長	全体を通して質問はないか。
日野委員	先ほどの説明で10年かけて効果があったということであったが大きな理由は何 か？
事務局	個別の理由は分からないがこれから検証し、ご報告します。
会長	その他質問はないか。（質問なし）
事務局	今後のスケジュール説明
閉会	